

3 従業者数（従業者4人以上の事業所）

従業者数は187,420人となり、前年に比べ7,003人（△3.60%）減少しました。

従業者規模別構成でみると、大規模事業所（300人以上）は63,903人（構成比34.1%）、中小規模事業所（4～299人）は123,517人（構成比65.9%）となっています。

なお、前年と比べて、4～9人規模事業所など、全ての事業所規模で減少しました。

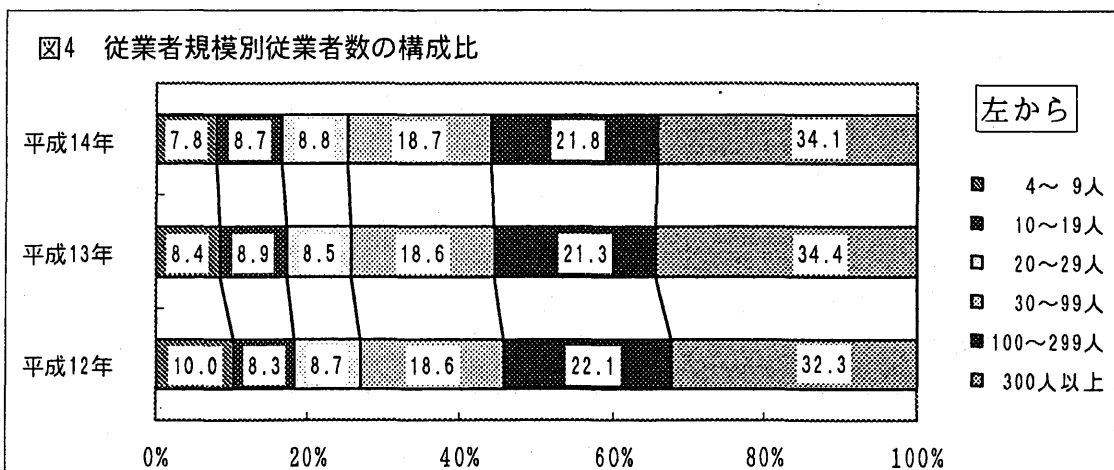
（表6）（図4）

表6 従業者規模別従業者数

	12年		13年			14年		
	実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	対前年 比(%)	実数 (人)	構成比 (%)	対前年 比(%)
合計	196,195	100.0	194,423	100.0	99.1	187,420	100.0	96.4
中小規模	132,776	67.7	127,606	65.6	96.1	123,517	65.9	96.8
4～9人	19,642	10.0	16,271	8.4	82.8	14,649	7.8	90.0
10～19人	16,218	8.3	17,308	8.9	106.7	16,392	8.7	94.7
20～29人	17,041	8.7	16,525	8.5	97.0	16,432	8.8	99.4
30～99人	36,499	18.6	36,165	18.6	99.1	35,121	18.7	97.1
(30～49人)						12,219	6.5	
(50～99人)						22,902	12.2	
100～299人	43,376	22.1	41,337	21.3	95.3	40,923	21.8	99.0
(100～199人)						22,646	12.1	
(200～299人)						18,277	9.8	
大規模	63,419	32.3	66,817	34.4	105.4	63,903	34.1	95.6
300人以上	63,419	32.3	66,817	34.4	105.4	63,903	34.1	95.6
(300～499人)						10,744	5.7	
(500～999人)						17,750	9.5	
(1,000人以上)						35,409	18.9	

（注）平成12年、13年は経済産業省公表の確定数、14年は県集計の概数です。

なお、平成12、13年の（ ）規模は、経済産業省公表の確定数においては、集計されていません。



3類型別区分（生活関連型産業、基礎素材型産業及び加工組立型産業）でみると、生活関連型産業は33,660人（構成比18.0%）、基礎素材型産業は65,804人（同35.1%）、加工組立型産業は87,956人（同46.9%）となっています。（図5）

各産業の業種別従業者数の主なものをみると、生活関連型産業では食料品製造業19,187人（同10.2%）、その他の製造業2,941人（同1.6%）などとなっています。

基礎素材型産業では、金属製品製造業13,344人（同7.1%）、化学工業11,444人（同6.1%）、窯業・土石製品製造業10,782人（同5.8%）などとなっています。

加工組立型産業では、輸送用機械器具製造業31,608人（同16.9%）一般機械器具製造業20,101人（同10.7%）などとなっています。（表7）

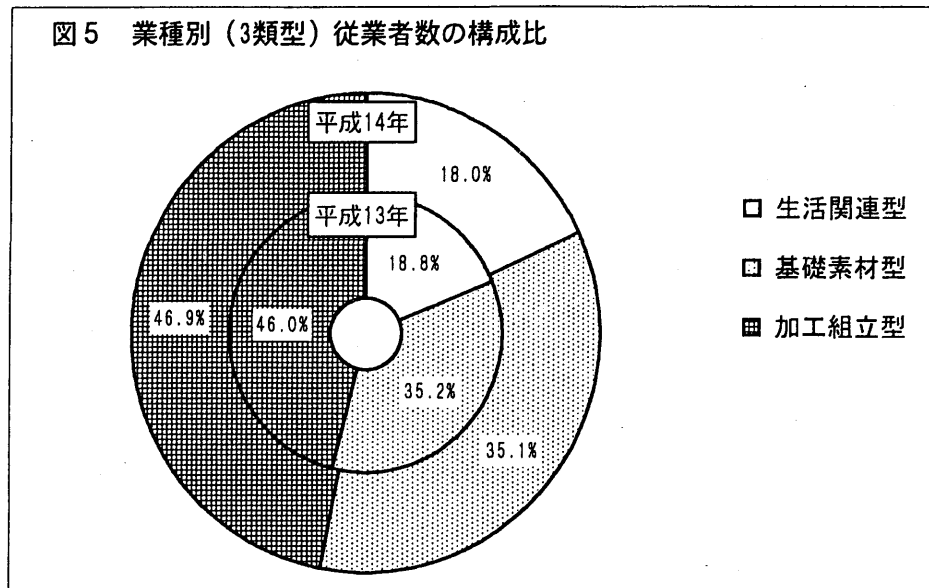
表7 業種別従業者数の推移（従業者4人以上の事業所）

	12年		13年			14年		
	実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	対前年 比(%)	実数 (人)	構成比 (%)	対前年 比(%)
総数	196,195	100.0	194,423	100.0	99.1	187,420	100.0	96.4
生活関連型産業	36,666	18.7	36,628	18.8	99.9	33,660	18.0	91.9
09 食料	18,912	9.6	19,897	10.2	105.2	19,187	10.2	96.4
10 飲料	1,522	0.8	1,419	0.7	93.2	1,441	0.8	101.6
11 繊維	3,513	1.8	3,164	1.6	90.1	2,713	1.4	85.7
12 衣服	3,715	1.9	3,060	1.6	82.4	2,548	1.4	83.3
14 家具	2,426	1.2	2,409	1.2	99.3	2,074	1.1	86.1
16 印刷	3,325	1.7	3,259	1.7	98.0	2,716	1.4	83.3
21 皮革	176	0.1	176	0.1	100.0	40	0.0	22.7
32 その他	3,077	1.6	3,244	1.7	105.4	2,941	1.6	90.7
基礎素材型産業	67,994	34.7	68,418	35.2	100.6	65,804	35.1	96.2
13 木材	4,126	2.1	3,818	2.0	92.5	3,350	1.8	87.7
15 紙	2,448	1.2	2,330	1.2	95.2	2,129	1.1	91.4
17 化学	12,085	6.2	12,108	6.2	100.2	11,444	6.1	94.5
18 石油	1,371	0.7	1,406	0.7	102.6	1,323	0.7	94.1
19 プラスチック	10,362	5.3	10,287	5.3	99.3	9,317	5.0	90.6
20 ゴム	5,672	2.9	6,319	3.3	111.4	6,161	3.3	97.5
22 窯業	11,887	6.1	11,719	6.0	98.6	10,782	5.8	92.0
23 鉄鋼	3,700	1.9	3,432	1.8	92.8	3,089	1.6	90.0
24 非鉄	3,214	1.6	3,141	1.6	97.7	4,865	2.6	154.9
25 金属	13,129	6.7	13,858	7.1	105.6	13,344	7.1	96.3
加工組立型産業	91,535	46.7	89,377	46.0	97.6	87,956	46.9	98.4
26 機械	21,421	10.9	21,570	11.1	100.7	20,101	10.7	93.2
- 電気(旧分類)	38,073	19.4	36,280	18.7	95.3	-	-	-
27 電気(新分類)	-	-	-	-	-	17,938	9.6	95.6
28 情報(新分類)	-	-	-	-	-	2,957	1.6	153.8
29 電子(新分類)	-	-	-	-	-	14,727	7.9	94.5
30 輸送	31,314	16.0	30,492	15.7	97.4	31,608	16.9	103.7
31 精密	727	0.4	1,035	0.5	142.4	625	0.3	60.4

注1：平成13年以前は旧分類による経済産業省公表の確定数、平成14年は新分類による県集計の概数。

注2：平成14年の対前年比の斜体字は参考値。

図5 業種別（3類型）従業者数の構成比



前年と比べると、生活関連型産業では、食品品製造業の710人(△3.6%)、印刷・同関連産業の543人(△16.7%)など7業種で減少し、増加したのは、飲料・たばこ・飼料製造業の22人(1.6%)の1業種となっています。

基礎素材型産業では、プラスチック製品製造業の970人(△9.4%)、窯業・土石製品製造業の937人(△8.0%)などの9業種で減少し、増加したのは、非鉄金属製品製造業の1,724人(54.9%)の1業種となっています。

加工組立型産業では、一般機械器具製造業の1,469人(△6.8%)などの4業種で減少し、輸送用機械器具製造業の1,116人(3.7%)などの2業種で増加しています。

全体的にみると、減少したのは一般機械器具製造業、プラスチック製品製造業、窯業・土石製品製造業などの20業種となっています。また、増加したのは輸送用機械器具製造業、非鉄金属製造業などの4業種となっています。

全国から見た三重のNo.1 (平成13年工業統計表から)

〈経済産業省発行〉

出荷額全国1位の品目 (従業者4人以上の事業所・カッコ内は全国シェア)

純羊毛糸 (53.4%)、接続器 (53.2%)、ろうそく (47.1%)、
陶磁器製台所・料理用品 (44.0%)、金属製ベッド (43.2%)
バナナ熟成加工 (41.8%) などがあります。